

四日市 子ども食堂 55 新聞



10月12日
子ども食堂55

秋の味！です！

元 55 カフェのスタッフが地元の秋の味覚をたくさん送ってくれ、子ども達と秋を堪能！
本当は栗ご飯のはずが事情がありサツマイモごはんに…

土鍋で炊いたサツマイモごはんはふっくらモチモチ！あっという間に無くなりました(笑)

そして！今年もうおよし商店さんから、サンマを大量に差し入れて頂き、蒲焼きに。美味しくて1人一匹に、不満の子ども達でした。

もう一つの秋の味！かめや製菓舗さんからはなんと、栗きんとん！本当にありがとうございました！



こんだて

- サツマイモごはん ● 冬瓜のお味噌汁
- サンマの蒲焼き ● アオサ入りだし巻き卵
- スロッコリーとお麩の網工ビ煮

いつも子ども達の喜ぶ顔が見たいと 巻き寿司を提供してくれている、「こびとの時間」。

今回はモンスター達です！！サリーやマイクなどすごく可愛いし、細かい仕事が本当に素晴らしいです！
いつもありがとうございます！

沢山の方々に支えられ

今回も楽しく開催させていただいたことを感謝いたします。

食材のご提供いただきました

松阪市の福山様 伊賀の橋本様 千葉の梅林さま

ご支援頂きまし松岡建設様、サノテック様、弁護士尾高様ありがとうございます！

みんなで食べると 美味しいね☆



★ 子ども食堂とは？

家庭の事情により、毎日お腹いっぱい食事が取れない子どもや、一人で食事をとらなければならない子どもが、気軽に来ることのできる食堂です。

現在、6人に一人の子どもが貧困であったり、ひとり親家庭の二世帯に一世帯が貧困と言われています。
そのうち、生活保護を受給している世帯は数パーセント、正社員で働いている方は半数にも満たないそうです。

そんな中、私たちのできることを考えて、月に一度、子ども食堂を開催しています。

定員があるため、申し込みいただいた全ての方に来ていただくことができないのが現状です。

優先順位も難しく、お断りすることが心苦しい限りです。

子ども食堂に来た全ての方が、

- ・ここに来たら、みんなとごはん食べられる。
 - ・子育ての悩みや、将来の不安などを相談できる人が見つかった。
- など、ささいなことでもプラスの力になればと願っております。

日々の生活や経済的な悩みなど、簡単に解決できることではないかもしれませんが。

私たちが力になれることなんて、たいしたことではないかもしれませんが。

ですが、来てくれた方の、心の休憩場所になればいいな、と感じながら、サポーター一同お待ちしております！

また、地域のコミュニティカフェとして、長く、広く続けていきたいと思っています。

実施主体
理事長 山田知美

特定非営利活動法人
三重はぐくみサポート

四日市
子ども食堂 55

HP kodomo55.jp



☎ 080-3677-0839 【受付時間：9時～17時】